

# 令和5年度 特定課題評価（政策の柱の評価）について（案）

## 1 評価の対象（案）

政策の柱		担当委員	総務	総政	環生	保福	経済	農政	水林	建設	企業	教育	警察	施策数
1 生活・安心	(6) 安全・安心な生活の基礎となる防災体制の確立	武岡委員	2			1						1	1	5
	(7) 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	中津川委員 渡部委員	1	2		2	2	1		2		1		11
2 経済・産業	(2) 本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	石井委員 葛西委員				1	4		1		1			7
	(6) 道民をはじめ国内、そして世界中から愛される「観光立国北海道」の実現	村上愛委員		2			2							4
3 人・地域	(1) 協働によるまちづくりの推進や地域コミュニティの再構築	嘉藤委員		3	1		1			1				6
	(3) だれ一人取り残さない、だれもが活躍できる社会づくり	大賀委員			1	1	1							3
	(5) 世界に飛躍するスポーツ王国北海道の実現	村上裕一委員			2									2

## 2 評価の視点

- ✓ 目標の達成状況
- ✓ 連携状況等
- ✓ 緊急性、優先性

### 【評価実施の主なポイント】

道政課題を示す様々なデータや事象等を用いて、道民の認識、指標と取組内容の妥当性などを検証

- |                        |                                      |
|------------------------|--------------------------------------|
| I.情勢変化 ⇒ 新たな課題の発現      | II.課題対応 ⇒ 解決に至らない状況の継続               |
| III.現況分析 ⇒ 更なるニーズ把握が必要 | IV.政策展開 ⇒ I～IIIを踏まえ、課題の再整理・今後の方向性を提示 |

## 3 評価の実施方法

### ① 事前質問の実施（8月下旬～9月上旬）

- ・事務局によるヒアリングに向けた課題、問題点の整理 ⇒ 委員への事前説明 ⇒ 事前質問

### ② ヒアリング（9月下旬～10月上旬）

- ・事前質問の回答内容を踏まえた質疑応答（60分）⇒ 各部退席後、委員と事務局との打合せ（30分）

### ③ 進捗状況の判定、意見付与（10月中旬）

- ・施策の取組状況、ヒアリング内容等を参考に、担当委員が政策目標の進捗状況を判定
- ・進捗状況の判定理由や今後に向けて必要となる取組など、必要な意見付与を行う

月	スケジュール
8～9	（一次評価） 事前質問、ヒアリング
10	進捗状況の判定等 基本評価委員会（審議） 政策評価委員会（結果報告）
11	議会報告
（12月～1月 次年度に向けた検討）	
2	基本評価等専門委員会